

- 名称:第27回全国障害者芸術・文化祭
- 会期:2027年9月20日(月・祝)～12月31日(金)
- 目的:障害者の芸術文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与
- 内容:美術作品の展示(絵画、工芸、書、写真等)や舞台芸術の発表(音楽、舞踊、演劇、芸能等)、講演会やワークショップ等の開催
- Edo東京文化祭2027特設サイト: <https://www.edo-bunkasai2027.metro.tokyo.lg.jp/>
(「Edo東京文化祭2027」は「第42回国民文化祭」「第27回全国障害者芸術・文化祭」の統一名称です。)

○開催前・開催中のスケジュール(予定)

- ・2026年12月 ピッチイベント実施、優勝者決定
- ・2027年2月頃 協働開始
- ・2027年4月以降 文化祭の協賛事業一覧公表
- ・2027年5月頃～ 機運醸成プロジェクトの展開
- ・2027年9月20日～12月31日 文化祭コア期間
- ・2028年1月～2月 協働期間終了

○福祉局の関連施策

福祉局では、文化祭期間に限らず以下の取組を実施しています。文化祭に向けた機運醸成施策との連携を検討できます。

- ・都主催事業
 - ⇒過去実績として写真・動画の提供が一部可能
 - 「障害者総合美術展」(2026年度事業規模:応募700点、入選200点、入賞20点)
 - 「ふれあいフェスティバル」(2025年度事業規模:来場198名)
 - 「つながる音楽会」(2026年度事業規模:出演者 8組×2回)
 - 「ふれあいコンサート」(2025年度事業実績:来場者数:841名)
- ・アートサポートセンターRightsホームページ
 - ⇒障害者芸術文化関係イベントの広報
 - <https://rights-tokyo.com/>

○文化祭広報に用いられるメディア

機運醸成プロジェクトの情報発信の目的で、以下の媒体等を活用可能です。

- ・オンライン媒体:東京都公式SNS 等
- ・オフラインの場:都主催事業の会場の使用 等

○協賛事業

- ・協賛事業とは:国の主催事業とは別に、国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭の趣旨に賛同し、東京都や区市町村、文化団体等が実施する文化事業
- ・想定事業:都主催事業に加え区市町村が協賛する事業も対象となりうる。

○想定する効果:来場者数増、作品応募や創作・発表への参加者増

実現したいこと

障害のある方の文化祭への参加を促進

⇒ 障害の有無にかかわらず誰もが芸術に触れ、創作・交流の機会を創出

イメージしているプロジェクトの一例

- ・障害のあるアーティストの作品を活用した参加型企画の制作・運営
- ・オンライン上で企画の見どころや参加・エントリー方法を伝えるWEBプラットフォームの制作・運用
- ・障害のある作家と来訪者が交流できるワークショップや共創イベントの企画・運営

芸術に触れる

作品展示や身近な場での発信
障害のある方の作品や創作活動の
魅力に触れる

自分も創作する

参加しやすい創作体験
初めての人も表現を楽しむ

交流・共有する

作品や体験を共有する場
都民・来訪者・福祉施設が交流